

例会日：毎週木曜日 12時30分
 例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67(八幡建設 2F)
 TEL(0575)67-0314 FAX(0575)67-0005
 E-mail:rc-8man@abeam.ocn.ne.jp
 URL:http://gujohachiman-rc.com/

会 長：西川 昇
 副 会 長：村土時男
 幹 事：岩尾 誠
 広報委員長：森下 光
 会報担当者：國田大雄・前田伊三夫

2017 年度国際ロータリー会長：イアン・ライズリー(Sandringham ロータリークラブ・オーストラリア)
 2017 年度国際ロータリーテーマ：ROTARY：MAKING A DIFFERENCE (ロータリー：変化をもたらす)

<本日のプログラム>
 第 2543 回 平成 30 年 2 月 1 日 第 1 木曜日
 会員卓話
 山下友幸会員

<次回の予定>
 第 2544 回 平成 30 年 2 月 8 日 第 2 木曜日
 会員卓話 平岩憲政会員
 三原慎也会員

<前回の記録>
 第 2542 回 平成 30 年 1 月 25 日 木曜日
 会員卓話 川井昭司会員・村土時男会員

大畑於左武・奥村芳弘・大前正行・酒井智義
 坂本 仁・竹内巧治・田代東次郎・和田英人
 渡邊 剛

司 会 進 行 西村 肇 SAA

点 鐘 西川 昇会長

ソ ン グ 我等の生業

出 席 報 告 畑中伸夫担当責任者

会員数	出席	補正	合計	出席率
39名(免除2名)	25名	9名	34名	91.9%

ニ コ B O X 廣瀬泰輔担当責任者

- ・卓話です。皆様、寒いから冬眠して下さい。
川井昭司
- ・皆さん、本日の卓話の時間、ゆっくりと休んで下さい。川井さん、時間たっぷりどうぞ使して下さい。皆さん、よろしくお願いします。
村土時男
- ・川井昭司会員、村土時男会員、本日の卓話、ご苦労様です。よろしくお願いします。
西川 昇
- ・川井・村土会員、卓話よろしくお願いします。
岩尾 誠
- ・川井会員、村土会員、本日の卓話、よろしくお願いします。楽しみにしています。
遠藤主税・畑中伸夫・林 健吉・廣瀬泰輔
岩出明喜・國田大雄・松本英樹・水上成樹
森下 光・村井義孝・西村 肇・野田三津雄

幹 事 報 告 岩尾 誠幹事

- ・次年度ガバナー補佐各務原かかみの RC 可児昌則様より、次年度ガバナー公式訪問日程と IM 開催日について…公式訪問：7/18・IM：11/11(日)
- ・郡上長良川 RC より、グループ第 3 回会長・幹事会の案内…3/5(月) 覇楼館にて
- ・伊勢崎中央 RC より、3 クラブ交流会 in 群馬の案内…3/10(土)・11(日) 群馬県伊香保温泉
- ・郡上市青少年育成会議事務局より、「第 14 回郡上教育フォーラム」の案内…2/18(日)

I D M 報 告 和田英人会員



テーマは職業奉仕でした。なかなか難しいテーマでしたが、講師から、ロータリーは未来のために職業を通じて各地域の人に貢献していくべきで、一生懸命仕事をして、より良いレベル、意識の高い生活を目指す様頑張っていくのが一番だということお話を頂きました。

会長の時間 西川 昇会長

1月20日、岐阜グランドホテルにて開催の地区の会員増強セミナーに、岩尾幹事、渡邊増強委員長と共に出席して参りました。会員純増3%を目指してほしいということで、当クラブは純増1~2名ということです。何とか1名増強したいと思いますのでよろしくお願いします。

先週の例会へ、郡上青年会議所さんが青年の船とうかい号の案内に来られましたが、そこで得られる5つの学びとして、①主権者意識②国際感覚③チームワーク④表現力⑤人脈と絆を挙げてみえます。こうしたことは、私たちの会社でも、後継者に自分達では教えられない今日この頃ですので、このような機会に参加して頂ければと思います。私の身内でも、過去に参加させて頂きましたが、大変良かったと思います。

会員卓話 川井昭司会員



久しぶりに中国へ出張しました。そこで面白いシステムを見ましたのでお話しします。

シェア自転車、大きな業者が2社あって、O F O社とM O B I K E社、黄色い

色の自転車とオレンジ色の自転車ですが、町の中で多くの人がどちらかの色の自転車に乗っているんです。そして、町のあちこちにこの2色の自転車が駐輪・放置してある、実はこれはシェア自転車です。最近日本でもシェア自転車という言葉が聞くようになりましたが、レンタ自転車の1種と考えればよいのですが、スマホで何でも決済できることを利用して、レンタル会社のアプリをダウンロードして決済の手続きをしておけば自転車が簡単に借りられます。自転車のサドルの下にQRコードがあり、それを登録したスマホで読み取れば自転車の鍵が開き、自由に乗れるわけで、目的地へついたらスマホで施錠する、その間の料金がモバイル決済され、乗ってきた自転車はその場所に放置すればOKで、放置した自転車は次の人がだれでも利用できるシステムです。

費用は30分で1元と聞きました。約17円です。目的地は人それぞれですから、いろいろなところにオレンジと黄色の自転車が駐輪・放置されていますし、通勤時間帯には2色の自転車に乗った人たちが列を作って走っています。

一応、放置時間の長い自転車は業者が回収し、需要の多いところへ移送するらしいですが、多くの人が個人で自転車を持って、それぞれ保管して乗るよりは良いシステムとも思われますが、道徳心が必要でもあるわけで、ルールがちゃんと守れるかも問題になりそうです。でも自分が使うとすればどこへでも自転車でいけるし保管もしなくて良いし、帰りは疲れたら、あるいは荷物が増えたからタクシーやバス、電車という選択もでき、優れたシステムのようにも思えます。

統計では1ヶ月に1回以上利用したユーザーは8億人だそうです。日本の人口1億2千万、そのうちの1社は日本にも展開しているらしく、福岡と北海道で営業しているようです。

会員卓話 村土時男会員



今日は私の仕事関係で、ひな祭りについてお話しします。ひな祭りの歴史は古く、その起源は平安時代中期(約1000年前)ということです。その頃の人々は、三月初めの巳の日に行っていました。三月三日となったのは約600年前の室町時代と思われます。しかし、この頃から安土・桃山時代にかけては、まだ雛人形を飾って遊ぶ今のひな祭りとはかけはなれた祓いの行事の日でした。華やかな女性のお祭りとなるのは、戦国の世が終わり、世の中が平和になった江戸時代からのことです。江戸時代中期には、女性たちばかりでなく、女の赤ちゃん誕生を祝う初節句の風習も生まれて、益々盛んになりました。

10年ほど前から私が手掛けているのが、宗広力三氏によって復興された郡上紬と渡辺家の郡上本染めという、郡上のものを使ってひな人形が作れないかということです。昨今の住宅事情により、七段飾りのお雛さまから三段飾り、或いは殿と姫二つだけの親王飾りが増えてきています。ただ今から実際に郡上紬と郡上本染めのお雛さまを回しますのでご覧下さい。このようなお雛さまは、ネットでは取扱いしません。作り手が少ないので、大量生産が出来ないためです。どちらも販売価格は25万~30万円くらいになります。

お雛飾りに吊るし雛というのがありますが、この人形たちにはそれぞれいわれがあります。いくつかご紹介しますと、手毬は家族の幸せ・人の輪・人生の輪、さる(さるぼぼ)は厄が去る、巾着はわが子が物やお金に不自由しないように、三角は香袋、金魚は赤は魔よけの色・赤い服のかわいい女の子の象徴、鶴亀は共に長寿の象徴、ぼっくりは早く歩くことが出来る様に・足が丈夫になるように、うさぎは呪力があり、神様のお使いともいわれる、団子は食べ物に困らぬように、鳩は神の使い・平和の象徴・むせずにお乳を良く飲むように、つばめは子孫繁栄・縁起が良い、羽子板は厄を飛ばす、座布団は早くお座りができますようになどです。

